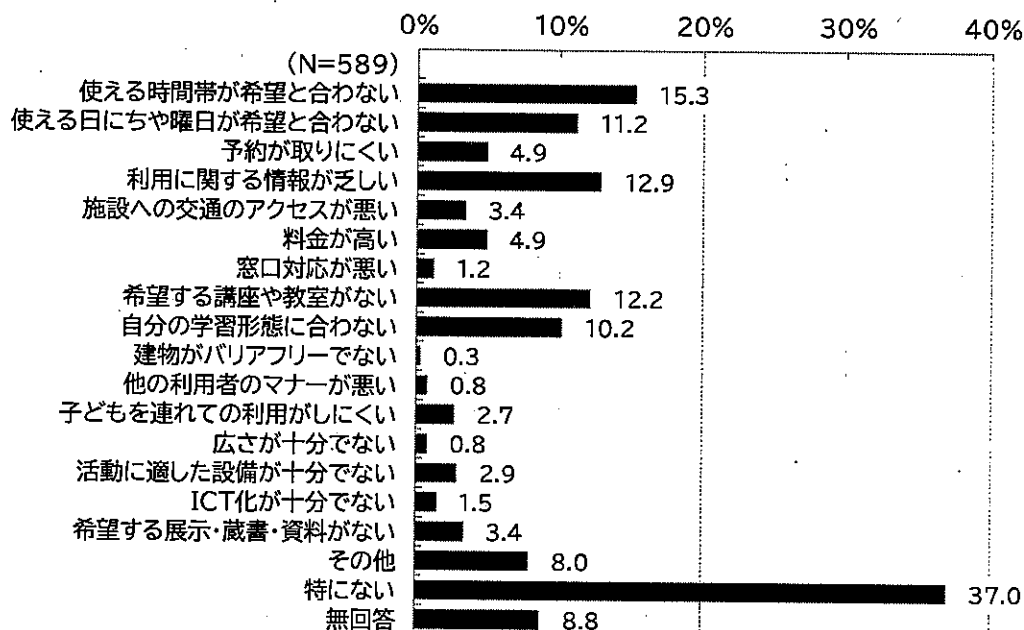


問9-7 市の施設を利用しない理由、または選択した施設を利用する上で問題点はありますか。
(○はいくつでも)

「使える時間帯が希望と合わない」が15.3%と最も多く、次いで「利用に関する情報が乏しい」が12.9%、「希望する講座や教室がない」が12.2%となっています。

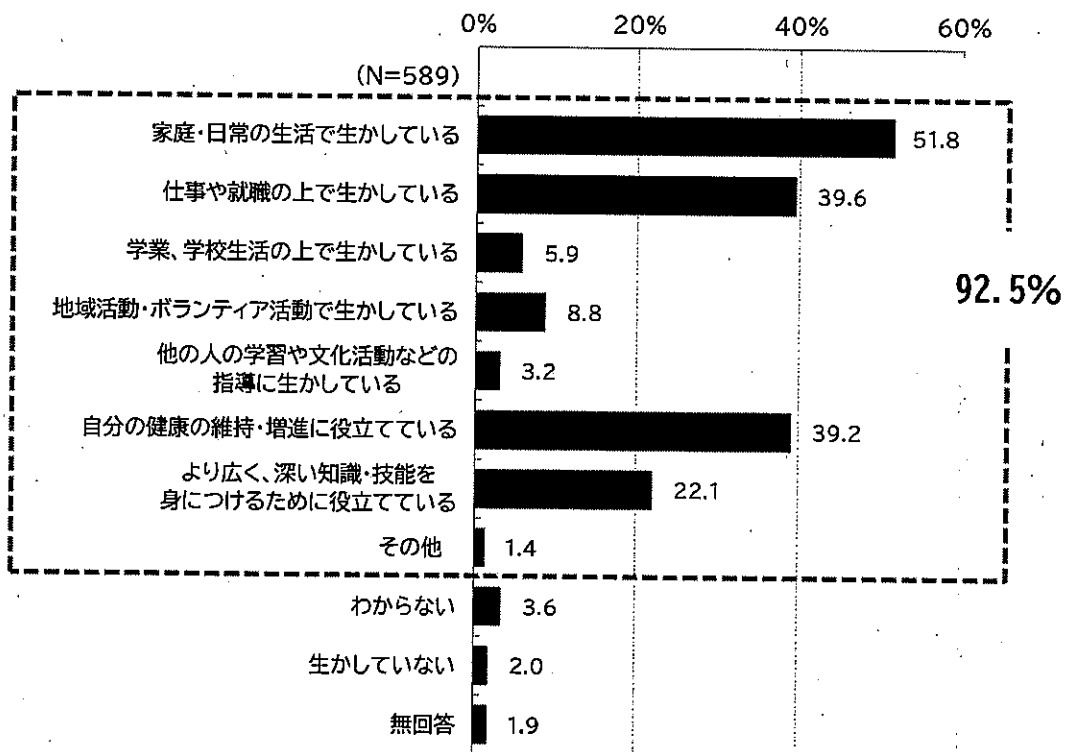


「その他」の主な回答

- ・駐車場がない、少ない
- ・コロナ禍であるため
- ・23時以降から始めるため
- ・支払い方法が手間
- ・施設に行く体力が無い
- ・時間単位で借りられない
- ・自宅で作れるから
- ・大学の設備が充実している
- ・どこで何をやっているか知らない
- ・特に手話が常時であってほしい
- など

問9-8 あなたは、生涯学習を通じて身に付けた知識や技能、経験を主にどのように生かしていますか。(〇は3つまで)

「家庭・日常生活で生かしている」が51.8%と最も多く、次いで「仕事や就職の上で生かしている」が39.6%、「自分の健康の維持・増進に役立っている」が39.2%となっています。
生涯学習を通じて身に付けた知識や技能、経験を生かしている人（「わからない」「生かしていない」「無回答」を除いた割合）は92.5%となっています。



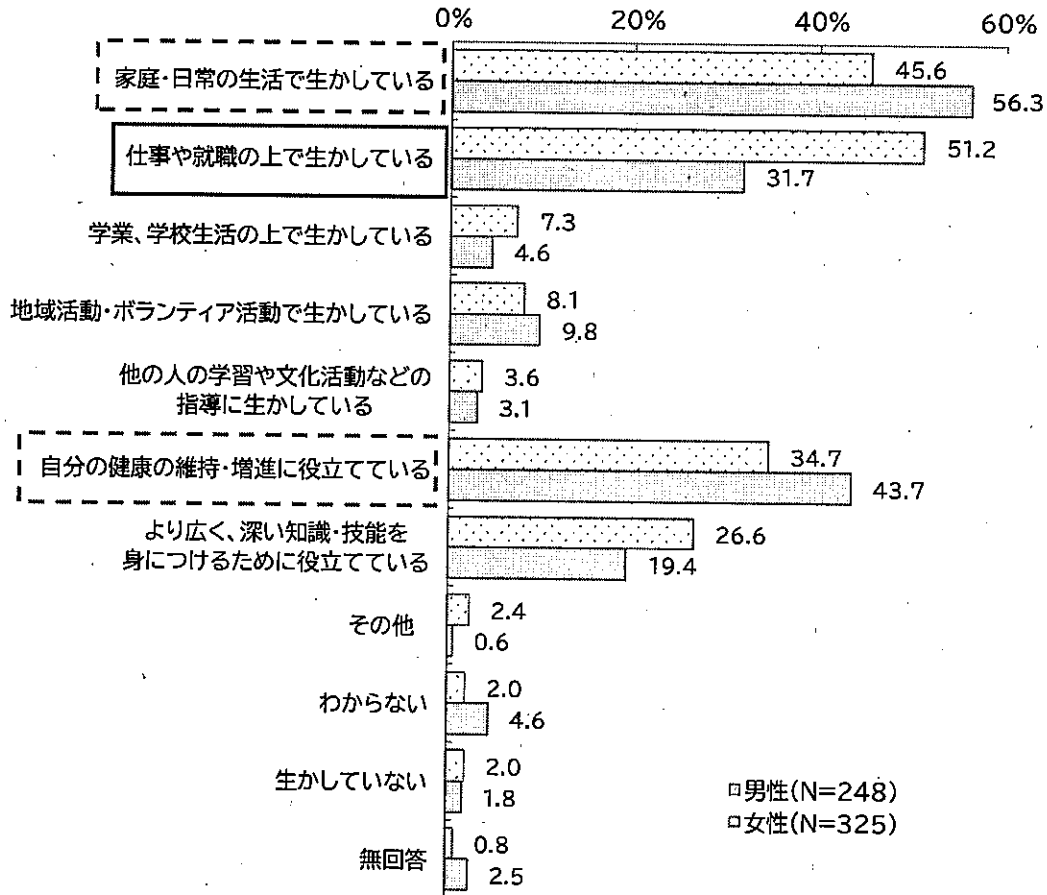
【参考・内閣府「生涯学習に関する世論調査」】
学習成果の活用状況
「生かしている」：94.8%
「生かしていない」：4.7%

「その他」の主な回答

- ・飲食店などでライブ活動をしている
- ・家族の生活のため
- ・研究
- ・趣味
- ・「傾聴ボランティア」として他の利用者の話しを聞く
- ・自身の向上と地域からの依頼に応じて社会貢献 など

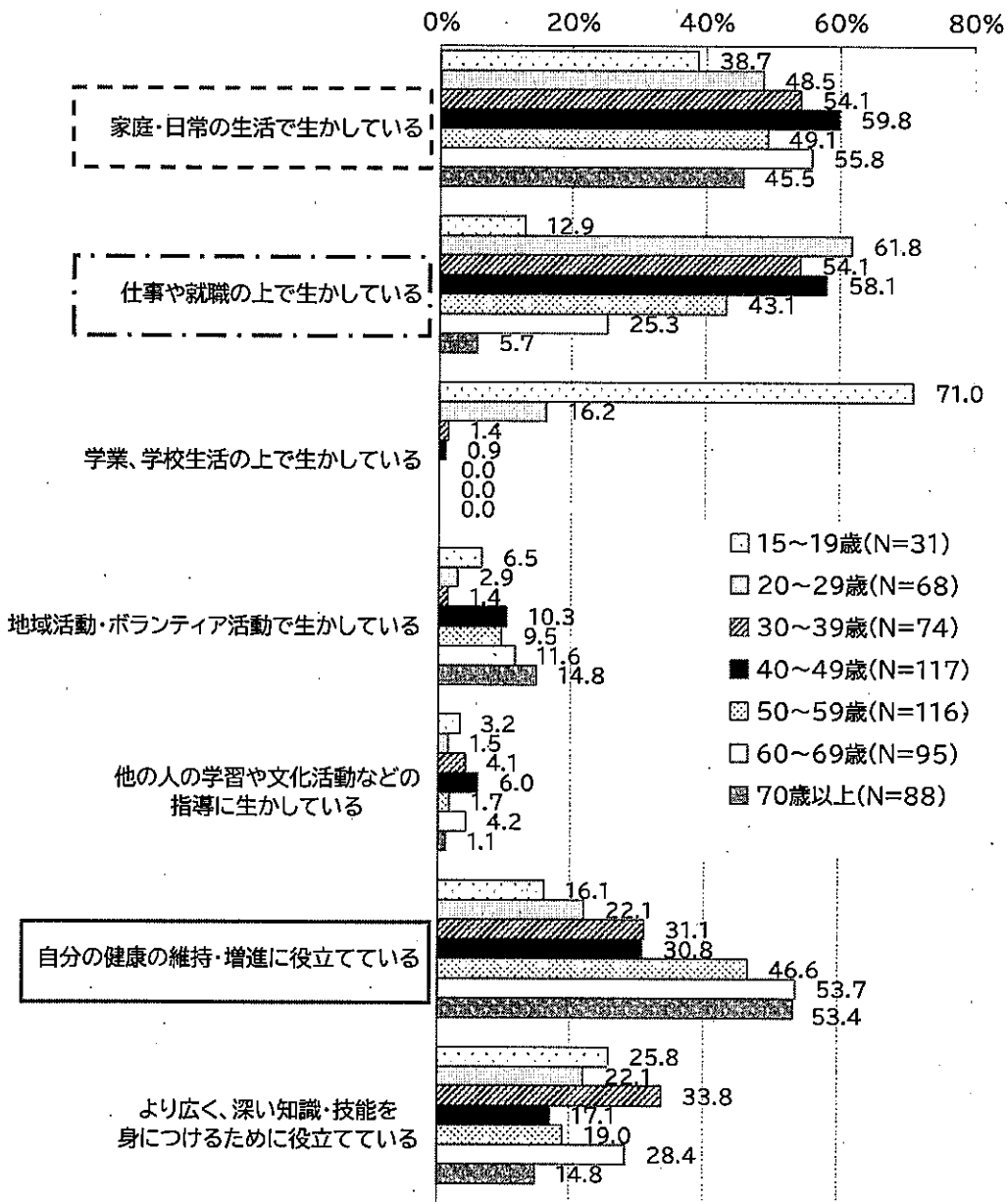
【性別】

生涯学習を通じて身に付けた知識や技能、経験の生かし方について性別でみると、男性は「仕事や就職の上で生かしている」の割合が高くなっており、女性は「家庭・日常の生活で生かしている」「自分の健康の維持・増進に役立っている」の割合が高くなっています。



【年齢別】

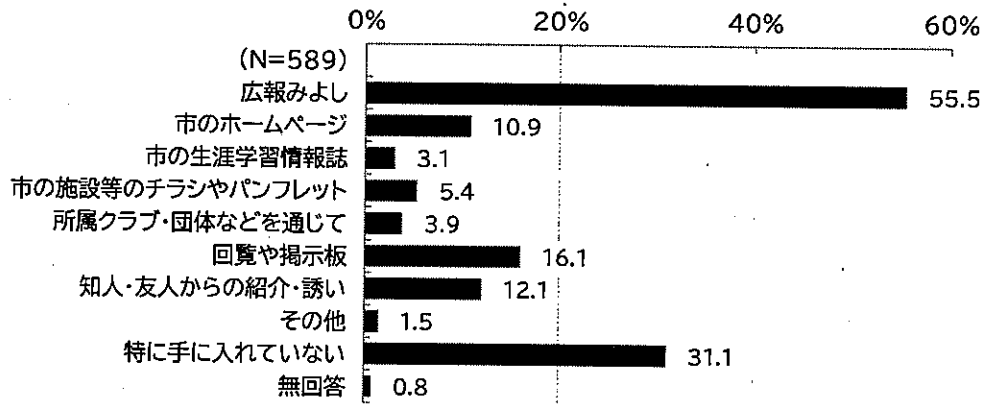
生涯学習を通じて身に付けた知識や技能、経験の生かし方について年齢別にみると、「家庭・日常の生活で生かしている」については、すべての年齢層において40%前後の割合となっており、他の項目に比べて生涯学習を通じて身に付けた知識や技能、経験を生かしたい内容としての希望が強いことがうかがえます。「仕事や就職の上で生かしている」については、20～40歳代において割合が高くなっています。「自分の健康の維持・増進に役立っている」については、年齢層が上がるにつれて割合が高くなる傾向にあり、60歳以上では割合が50%を超えています。



※年齢別による結果のグラフは一部抜粋

問9-9 あなたは、市の生涯学習に関する情報を主にどのような手段で得ていますか。(〇は3つまで)

「広報みよし」が55.5%と最も多く、次いで「特に手に入れていない」が31.1%、「回覧や掲示板」が16.1%となっています。

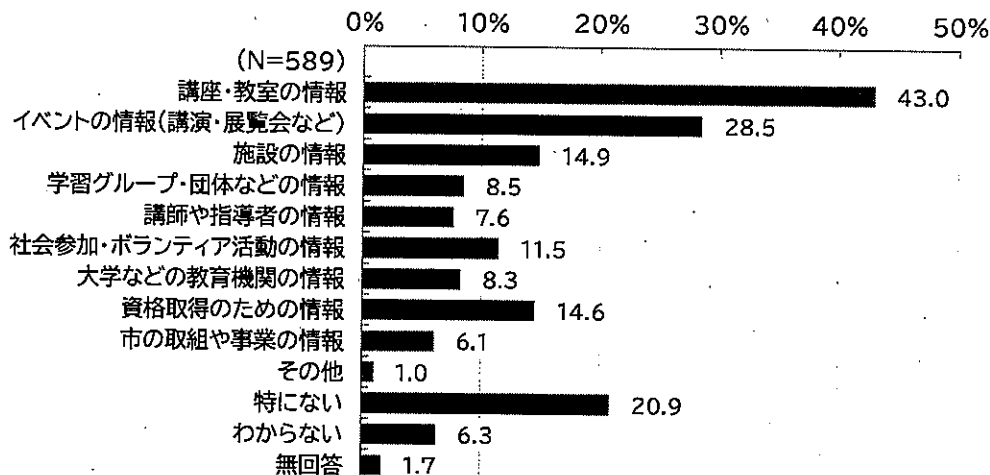


「その他」の主な回答

・インターネット ・みよし TODAY ・学校からのプリント ・本

問9-10 あなたは、どのような生涯学習に関する情報を市に望みますか。(〇は3つまで)

「講座・教室の情報」が43.0%と最も多く、次いで「イベントの情報(講演・展覧会など)」が28.5%、「施設の情報」が14.9%となっています。(「特にない」を除く)



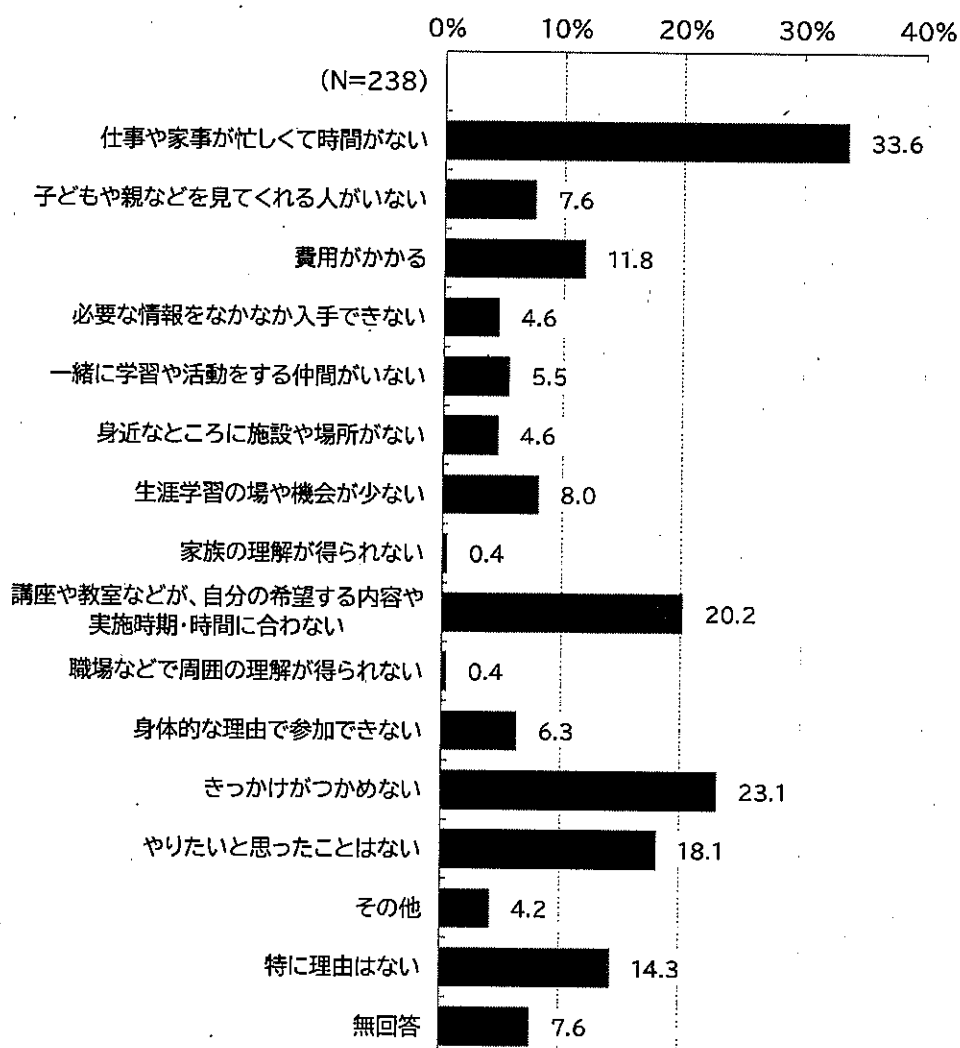
「その他」の主な回答

・市の将来像、街づくり ・自宅オンラインで実施できるもの ・ゴルフ など

問9で「13」～「15」を選択した方

問10 あなたが、生涯学習をしなかった理由は何ですか。(〇は5つまで)

「仕事や家事が忙しくて時間がない」が33.6%と最も多く、次いで「きっかけがつかめない」が23.1%、「講座や教室などが、自分の希望する内容や実施時期・時間に合わない」が20.2%となっています。



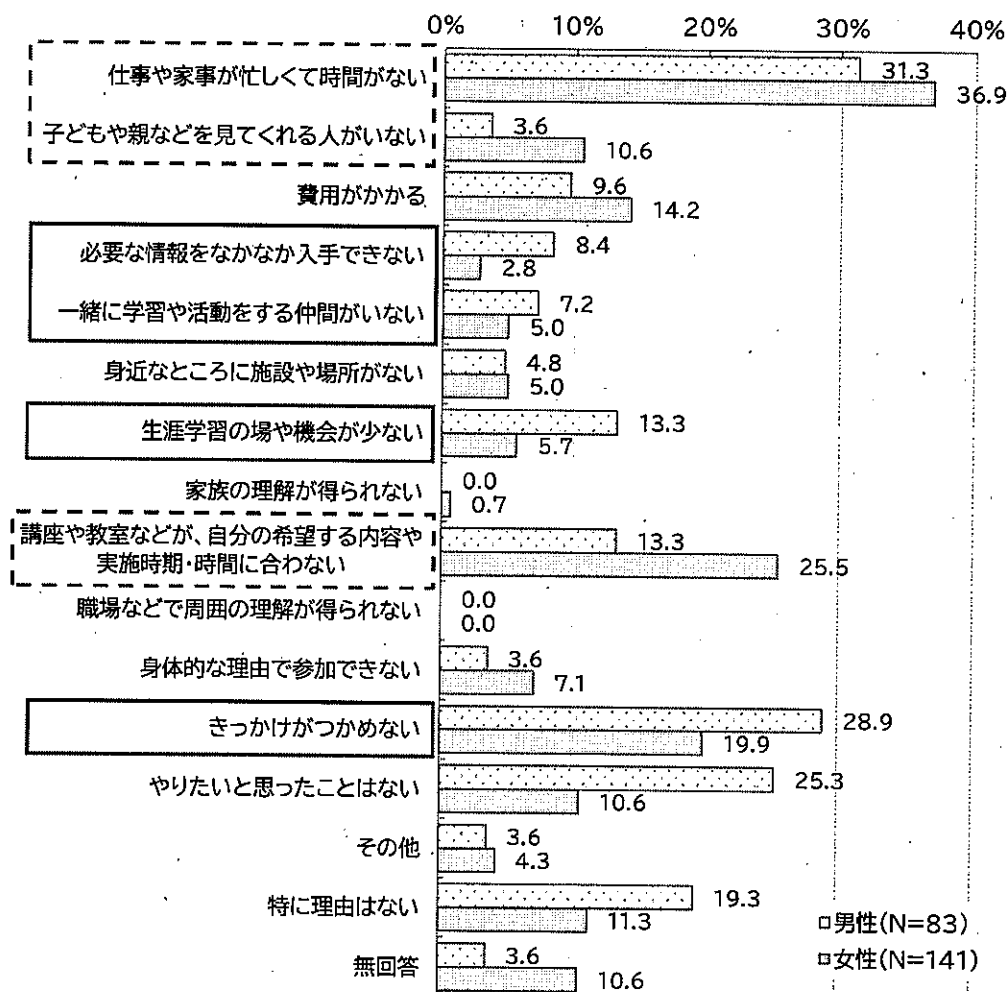
【参考・内閣府「生涯学習に関する世論調査」】
 学習をしない理由
 「仕事が忙しくて時間がない」：33.4%
 「特に必要がない」：31.1%
 「きっかけがつかめない」：15.8%

「その他」の主な回答

・コロナ禍のため ・介護が有る為にそんな余裕は無い ・生涯学習の内容を知らない など

【性別】

この1年間に生涯学習を行わなかった理由を性別で見ると、「必要な情報をなかなか入手できない」「一緒に学習や活動をする仲間がない」「生涯学習の活動の場や機会が少ない」「きっかけがつかめない」という回答において、男性の割合が高くなっています。一方で、「仕事や家事が忙しくて時間がない」「子どもや親などを見てくれる人がいない」「講座や教室などが、自分の希望する内容や実施時期・時間に合わない」という回答では、女性の割合が高くなっています。

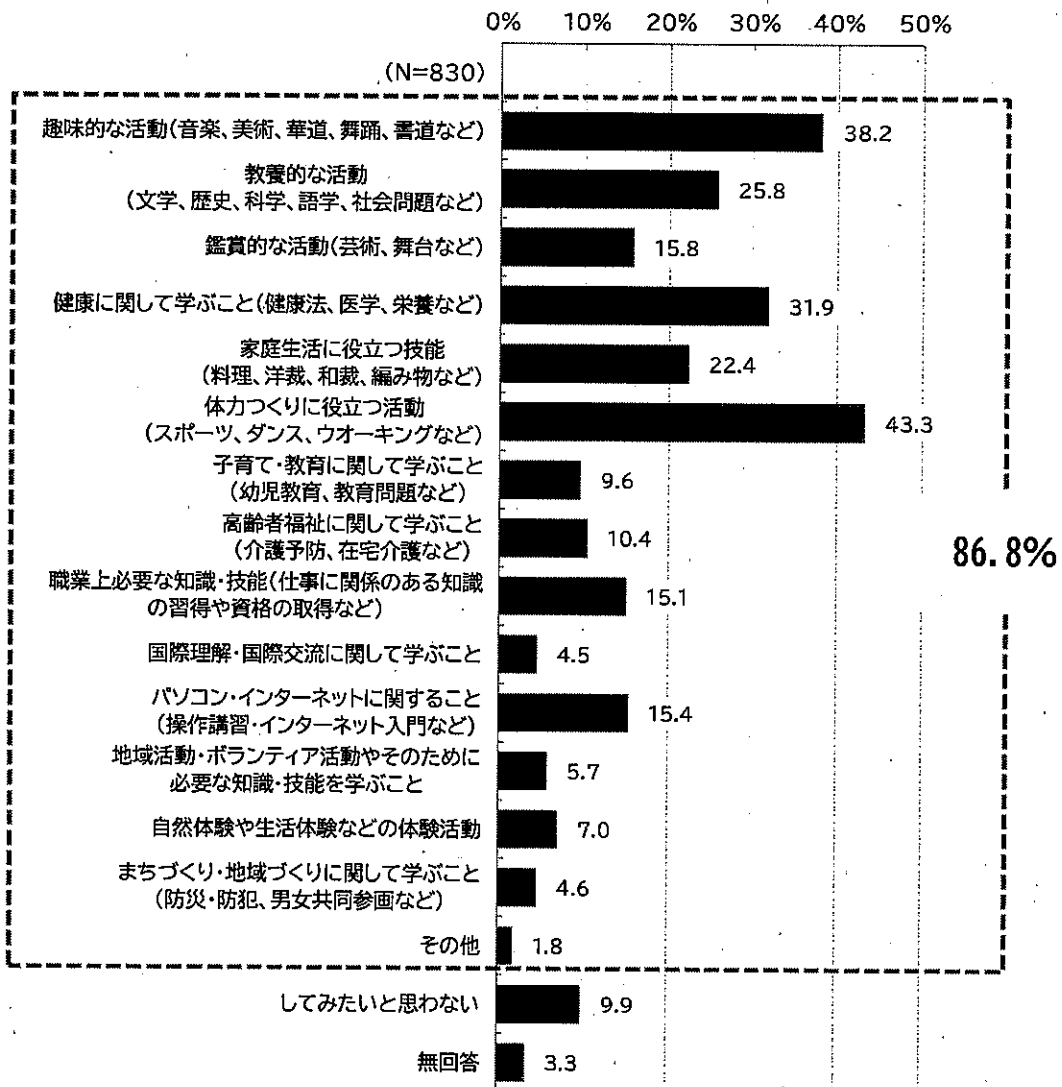


3. 生涯学習に対する今後の意向について

問11 あなたは、今後どのような生涯学習をしてみたいと思いますか。(〇は5つまで)

「体力づくりに役立つ活動(スポーツ、ダンス、ウォーキングなど)」が43.3%と最も多く、次いで「趣味的な活動(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)」が38.2%、「健康に関して学ぶこと(健康法、医学、栄養など)」が31.9%となっています。

今後何らかの生涯学習を行ってみたい人(「してみたいと思わない」「無回答」を除いた割合)は86.8%となっています。



「その他」の主な回答

- ・家で出来る本、テレビ、NHKの本を買って料理、洋裁、野菜作り ・花づくり等
- ・住宅のメンテナンスについて学んでみたい(とこの掃除や屋根のふき替え、外壁の塗装等)
- ・釣り など

【この1年間で行った生涯学習の分野（問9-1）と今後の意向（問11）との比較】

この1年間で行った生涯学習の分野（問9-1）と今後行ってみたい生涯学習の分野（問11）とを比較してみると、「趣味的な活動（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」「体力づくりに役立つ活動（スポーツ、ダンス、ウォーキングなど）」は、実施と意向の回答が同程度で、上位となっているため、現在実施ができており、今後の意向も高いことがわかります。

「鑑賞的な活動（芸術、舞台など）」「健康に関して学ぶこと（健康法、医学、栄養など）」「高齢者福祉に関して学ぶこと（介護予防、在宅介護など）」「国際理解・国際交流に関して学ぶこと」「自然体験や生活体験などの体験活動」については、実施よりも意向での割合が高くなっており、ニーズはあるけれども実施ができていない分野であることがわかります。

単位：％

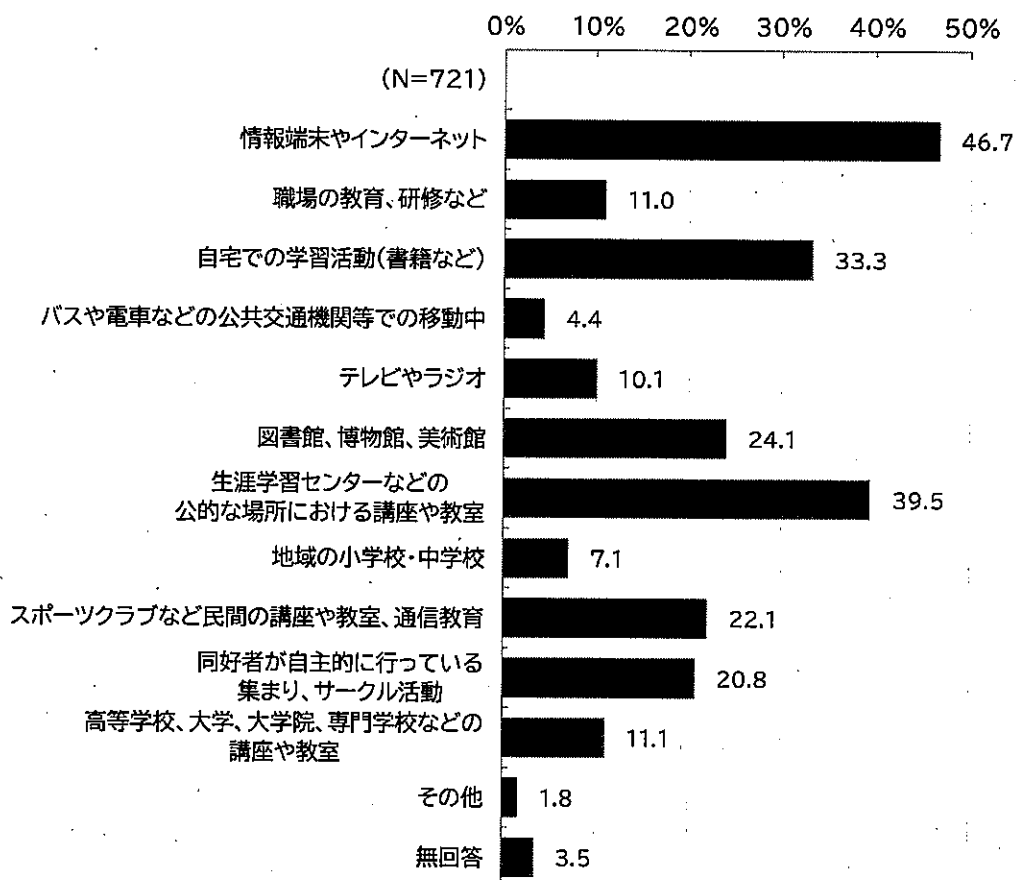
生涯学習の分野	問9-1	問11
	実施 (N=589)	意向 (N=830)
趣味的な活動（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）	37.4	38.2
教養的な活動（文学、歴史、科学、語学、社会問題など）	32.9	25.8
鑑賞的な活動（芸術、舞台など）	9.3	15.8
健康に関して学ぶこと（健康法、医学、栄養など）	27.8	31.9
家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	24.4	22.4
体力づくりに役立つ活動（スポーツ、ダンス、ウォーキングなど）	42.4	43.3
子育て・教育に関して学ぶこと（幼児教育、教育問題など）	12.9	9.6
高齢者福祉に関して学ぶこと（介護予防、在宅介護など）	5.4	10.4
職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	33.1	15.1
国際理解・国際交流に関して学ぶこと	4.4	4.5
パソコン・インターネットに関すること（操作講習・インターネット入門など）	15.8	15.4
地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能を学ぶこと	10.4	5.7
自然体験や生活体験などの体験活動	4.1	7.0
まちづくり・地域づくりに関して学ぶこと（防災・防犯、男女共同参画など）	5.3	4.6
その他	1.4	1.8
無回答	2.0	3.3

※網掛けは、実施よりも意向で割合が高くなっているもの

問11で「1」～「15」を選択した方

問11-1 あなたは、どのような場所や形態で生涯学習をしたいと思いますか。(〇は5つまで)

「情報端末やインターネット」が46.7%と最も多く、次いで「生涯学習センターなどの公的な場所における講座や教室」が39.5%、「自宅での学習活動(書籍など)」が33.3%となっています。



「その他」の主な回答

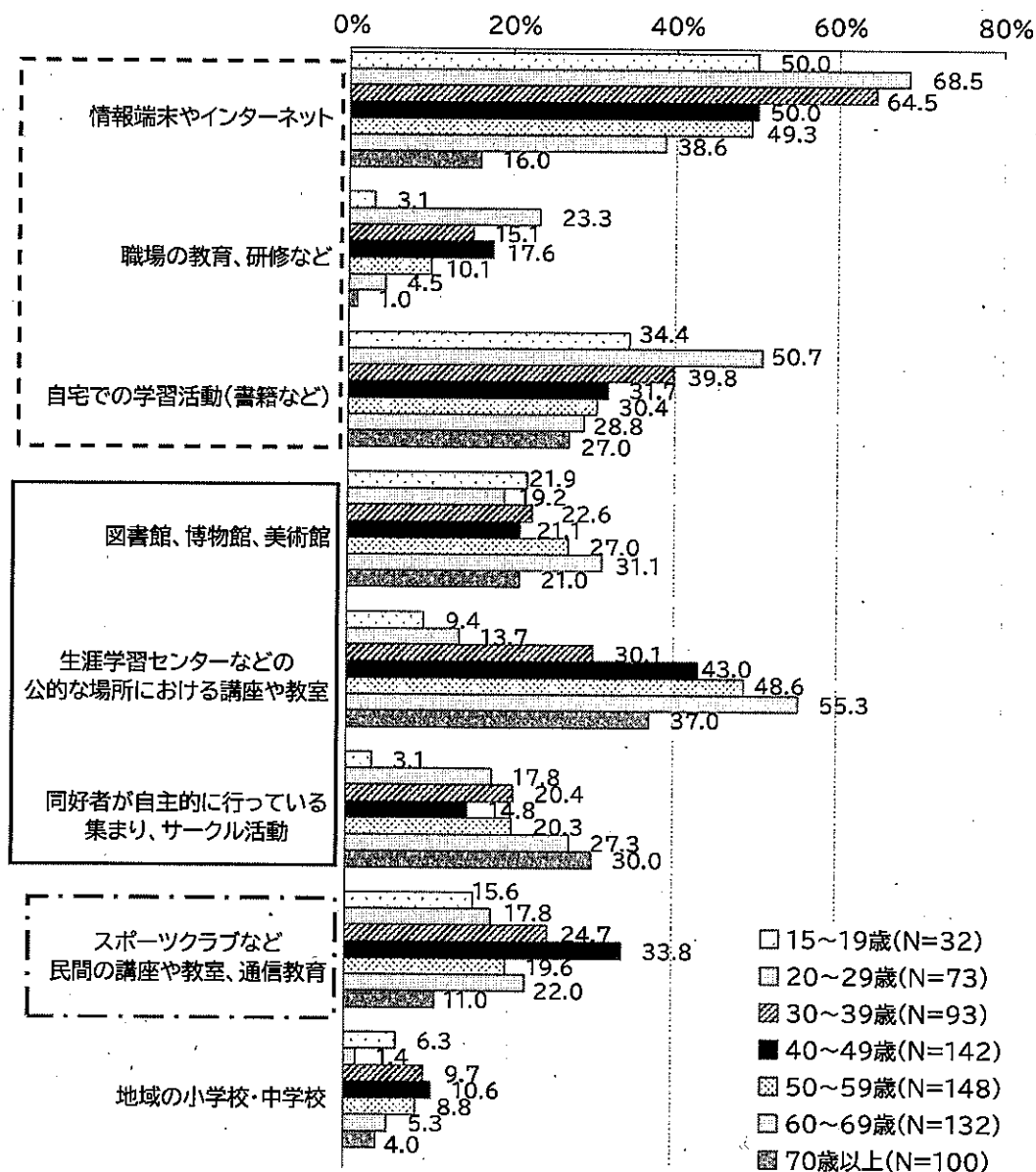
・J A ・著名人の講演 など

【年齢別】

今後生涯学習を行ってみたいと回答した人のうち、どのような場所や形態で生涯学習をしたいと思うかについて、「情報端末やインターネット」「職場の教育、研修など」「自宅での学習活動(書籍など)」は、若い年齢層における割合が高い傾向にあります。

「図書館、博物館、美術館」「生涯学習センターなどの公的な場所における講座や教室」「同行者が自主的に行っている集まり、サークル活動」については、年齢層高くなるにつれて割合が高くなる傾向がうかがえます。

「スポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育」については、30～40歳代で割合が高くなっており、特に働き盛り世代、子育て世代で望まれていることがうかがえます。



※年齢別による結果のグラフは一部抜粋

【この1年間で行った生涯学習の場所や形態（問9）と今後の意向（問11）との比較】

この1年間で行った生涯学習の場所と形態（問9）と今後行ってみたい生涯学習の場所と形態（問11-1）を比較してみると、「情報端末やインターネット」「自宅での学習活動（書籍など）」は、実施と意向の回答が同程度で、上位となっているため、現在実施ができており、今後の意向も高いことがわかります。

「生涯学習センター（サンライブ）などの公的な場所における講座や教室」「地域の小学校・中学校（学校開放など）」「スポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育」「同好者が自主的にを行っている集まり、サークル活動」「高等学校、大学、大学院、専門学校などの講座や教室」については、実施よりも意向での割合が高くなっており、ニーズはあるけれども行えていない場所や形態であることがわかります。

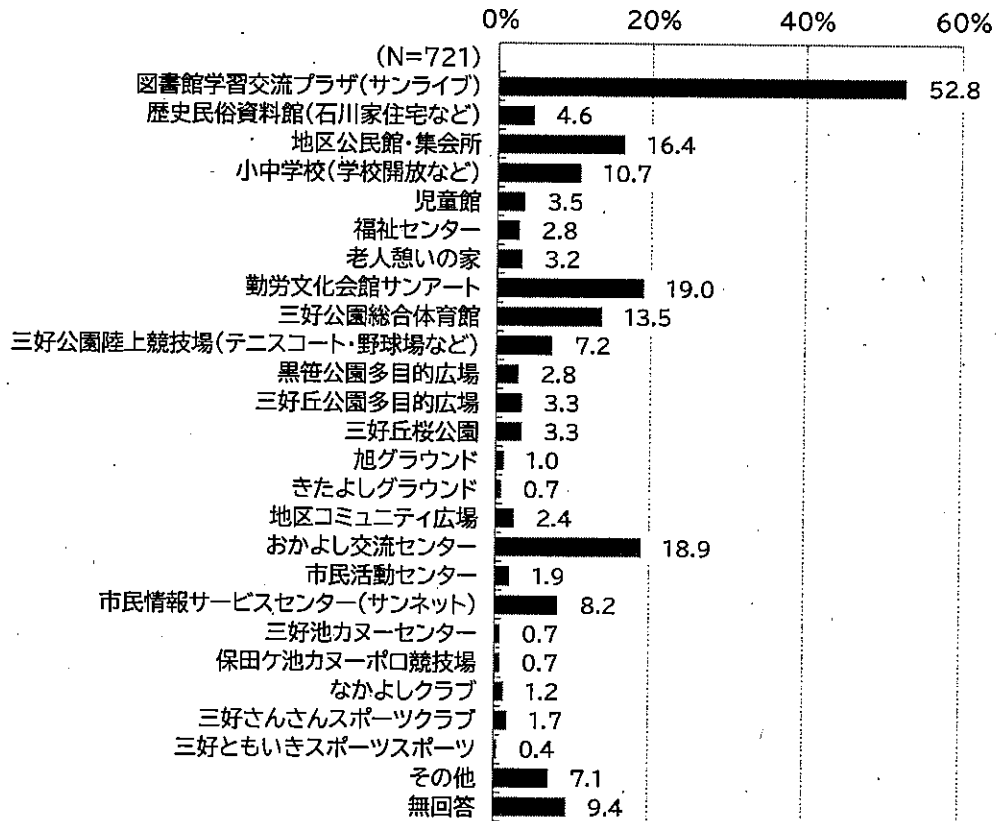
単位：%

生涯学習を行った場所や形態	問9	問11-1
	実施 (N=830)	意向 (N=721)
情報端末やインターネット	40.0	46.7
職場の教育、研修など	26.1	11.0
自宅での学習活動（書籍など）	29.6	33.3
バスや電車などの公共交通機関等での移動中	6.5	4.4
テレビやラジオ	20.7	10.1
図書館、博物館、美術館	16.4	24.1
生涯学習センター（サンライブ）などの公的な場所における講座や教室	6.1	39.5
地域の小学校・中学校（学校開放など）	2.2	7.1
スポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育	10.8	22.1
同好者が自主的にを行っている集まり、サークル活動	14.7	20.8
高等学校、大学、大学院、専門学校などの講座や教室	5.8	11.1
その他	2.3	1.8
以前にはしたことがあるが、過去1年間にはしていない	10.7	—
活動をしたことはない	14.6	—
わからない	3.4	—
無回答	0.4	3.5

※網掛けは、実施よりも意向で割合が高くなっているもの

問 11-2 あなたが、生涯学習を行う際に、主に市のどの施設を利用したいと思いますか。(〇はいくつでも)

「図書館学習交流プラザ(サンライズ)」が52.8%と最も多く、次いで「勤労文化会館サンアート」が19.0%、「おかよし交流センター」が18.9%となっています。



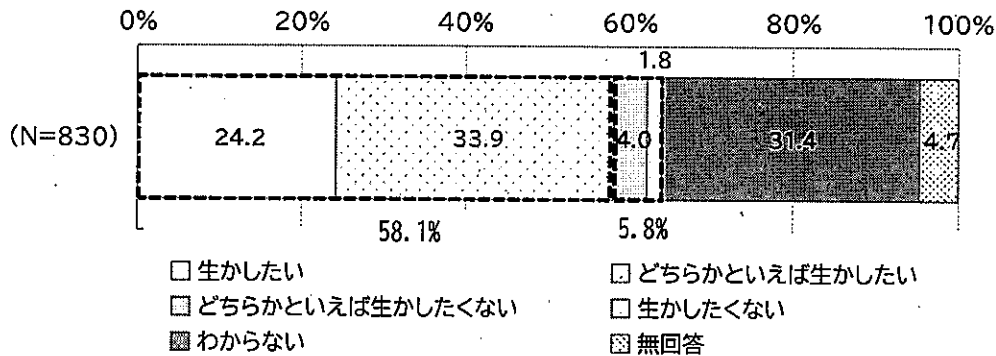
「その他」の主な回答

- ・ゴルフ練習場 (パター、バンカー、アプローチ) ・遠くなければどこでも良い
- ・近隣の場所 ・駅付近 ・公園 ・家、自宅 ・大学 ・体育館 など

4. 生涯学習の成果について

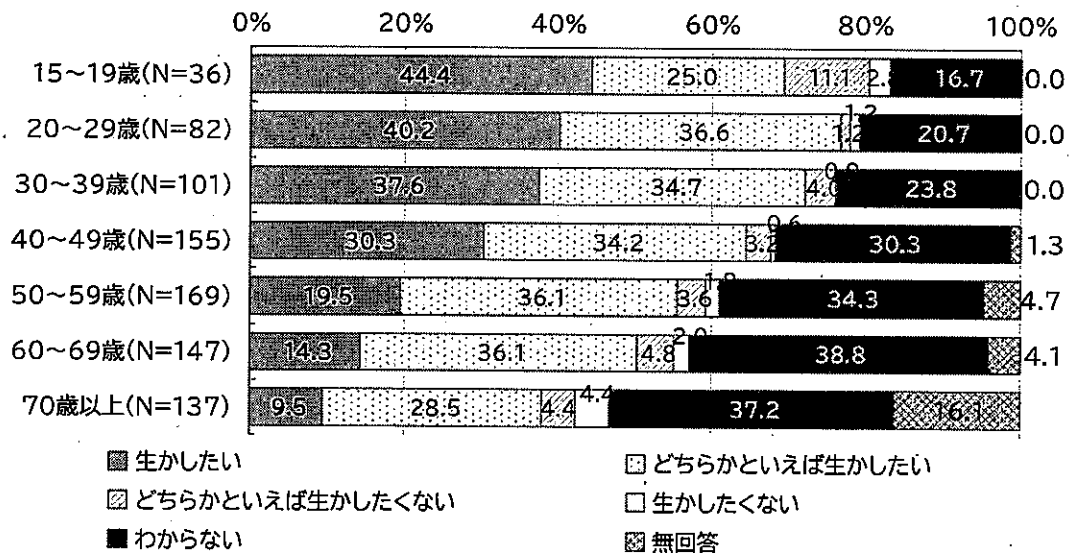
問 12 あなたは、生涯学習で身に付けた知識や技能、経験を自分以外のために生かしたいと思えますか。(1つに○)

「生かしたい」「どちらかといえば生かしたい」の合計は58.1%、「どちらかといえば生かしたくない」「生かしたくない」の合計は5.8%となっています。



【年齢別】

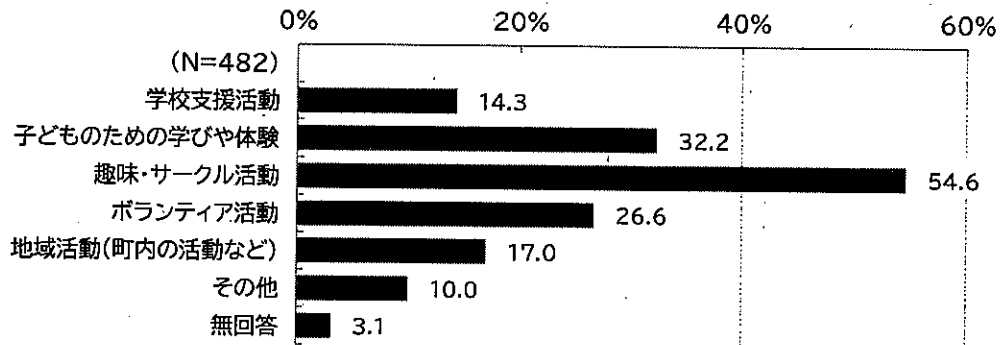
生涯学習で身に付けた知識や技能、経験を自分以外のために生かしたいと思うかどうかについて年齢別にみると、「生かしたい」の割合（「生かしたい」「どちらかといえば生かしたい」の合計）は20～29歳で高くなっていることがわかります。「生かしたい」の割合は、年齢層が上がるにつれて低くなっており、生かしたいという希望は若い世代で高いことがわかります。



問12で「1」または「2」を選択した方

問12-1 あなたは、生涯学習で身に付けた知識や技能、経験を主にどのような場所・機会に生かしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

「趣味・サークル活動」が54.6%と最も多く、次いで「子どものための学びや体験」が32.2%、「ボランティア活動」が26.6%となっています。

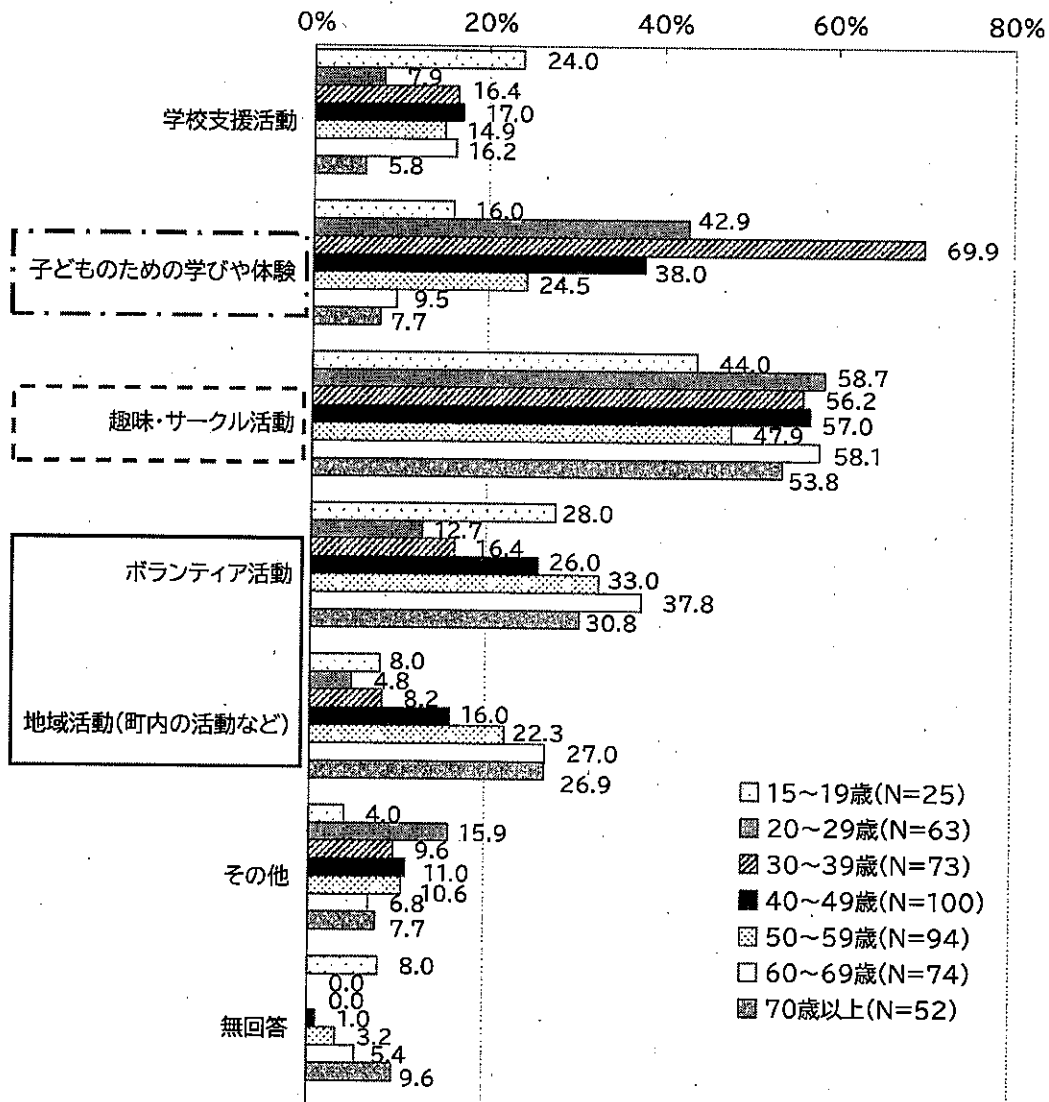


「その他」の主な回答

- ・家族、家庭 ・仕事、職場 ・自身の生活の中で
- ・知識を必要としている知人向け等ブログ公開を通して など

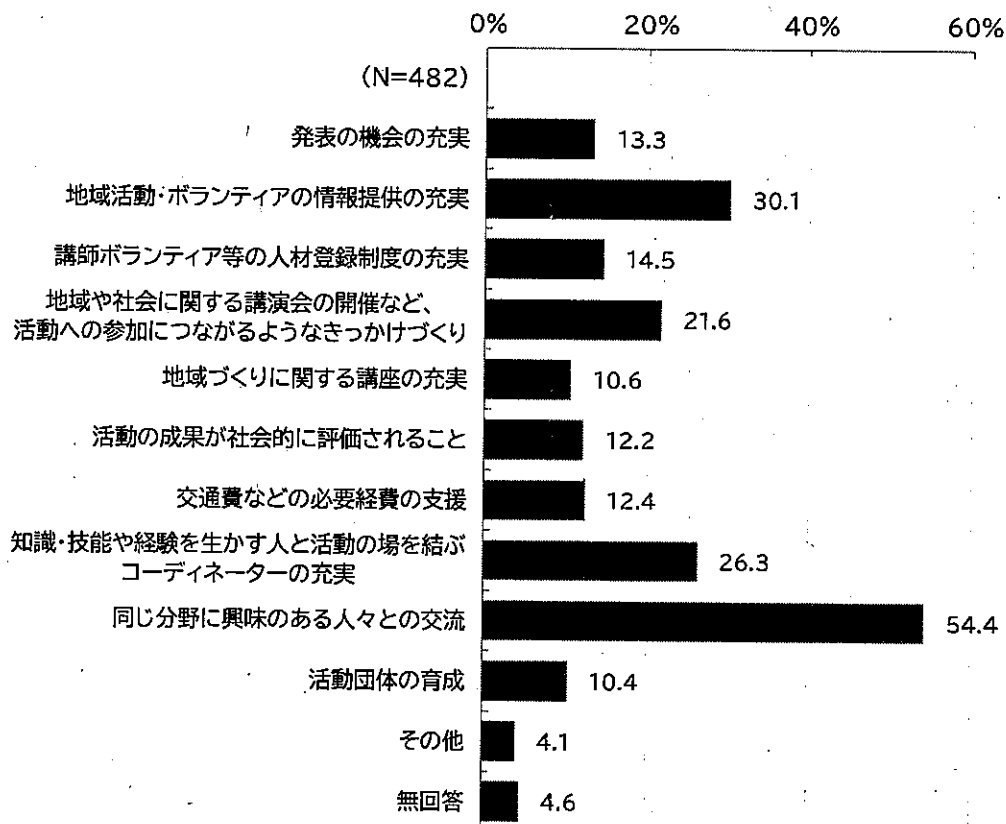
【年齢別】

生涯学習で身に付けた知識や技能、経験を主にどのような場所・機会に生かしたいと思うかについて年齢別にみると、「子どものための学びや体験」では20～40歳代で他の年齢層と比べて割合が高くなっています。「趣味・サークル活動」については、いずれの年齢層においても40%以上となっており、他の項目に比べて生かしたい場所・機会としては、希望が強いことがわかります。「ボランティア活動」「地域活動(町内の活動など)」については、年齢層が上がるにつれて割合が高くなる傾向がみられ、特に60歳以上で割合が高くなっています。



問 12-2 あなたは、生涯学習で身に付けた知識や技能、経験を自分以外のために生かすには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は5つまで)

「同じ分野に興味のある人々との交流」が54.4%と最も多く、次いで「地域活動・ボランティアの情報提供の充実」が30.1%、「知識・技能や経験を生かす人と活動の場を結ぶコーディネーターの充実」が26.3%となっています。



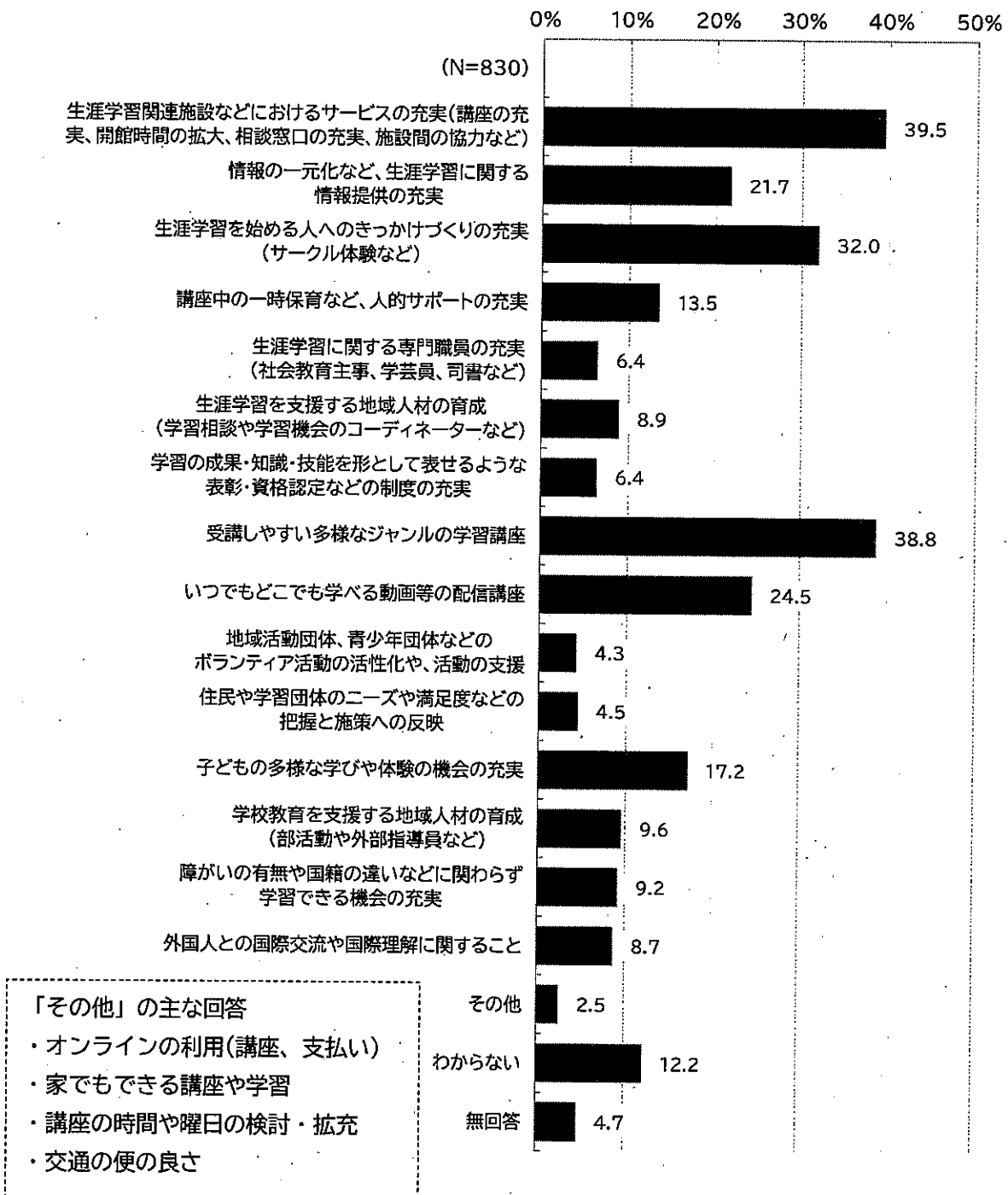
「その他」の主な回答

- ・ SNS 発信 ・ 広報、情報発信 ・ ボランティア活動の情報発信の場
- ・ ボランティアではなく、副業として少額でもお金がもらえる仕組み ・ 移動のための足
- ・ 小中学校とその地域の交流 ・ 友人とのかかわり など

5. 生涯学習の振興に向けて

問 13 あなたは、今後「生涯学習」を活発にしていくために、市ではどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇は5つまで)

「生涯学習関連施設などにおけるサービスの充実(講座の充実、開館時間の拡大、相談窓口の充実、施設間の協力など)」が 39.5%と最も多く、次いで「受講しやすい多様なジャンルの学習講座」が 38.8%、「生涯学習を始める人へのきっかけづくりの充実(サークル体験など)」が 32.0%となっています。



<自由記述欄>

■市の生涯学習施策に関して、ご意見やご要望がありましたらご自由にお書きください。

いただいたご意見やご要望を11の項目に分類し、主な意見を抜粋して記載をしています。

■生涯学習の講座について（32件）

<内容や機会の充実に関すること>（18件）

【主な意見】

- ・みよし市は生涯学習が充実していて、とても良いと思います。スポーツ方面の種類がもっと増えれば嬉しいです。
- ・多種類の講座があってほしいです。
- ・だれでも参加出来る、講座や活動を進めてほしいです。
- ・子ども向けの講座に関して、幼児、小学生のものが多いです。中・高生は普段は参加する子は少ないかもしれないが、夏休みなどは、講座を開講してもよいのではないかと思います。

<学習方法（場所や形態）に関すること>（7件）

【主な意見】

- ・オンライン講座を増やしてほしいです。
- ・今後、ZOOMなども活用して学べたら良いです。
- ・学習は、いつでも、どこでも実施できる事を考えて頂きたいです。みよし市主催の学習に限らず、周辺自治体のもも参加できるとありがたいです。

<講座の時間に関すること>（6件）

【主な意見】

- ・やりたいと思う講座は過去にいくつかあったが時間や曜日が合わず、参加した事ありません。職業や年齢など様々な人が自分の様に受講したくても出来ない人が多くいると思うので講座の日時を増やして参加出来るようにしてほしいです。
- ・男女ともに働いている人や家事で忙しい人でも受けることが可能な時間帯になるとありがたいです。

<その他>（2件）

【主な意見】

- ・受講料は出来るだけ抑えてほしいです。
- ・サンライブ利用の高齢者は（車のない人）バス利用となり、講座料金も高い場合は毎回となると考えてしまいます。高齢者の料金は少し安くしてほしいです。

■施設について（23件）

【主な意見】

- ・図書館こそ生涯学習の根幹となる最高の場所だと思います。ここに行けば必要な情報がいつでも得られると言うように益々の充実を図って欲しいといつも願っています。
- ・高齢者には、マイカーや公共交通機関を利用するより、歩いて出かけられる慣れた公民館のような場所が利用しやすいと思います。
- ・個人で利用できる施設の充実。
- ・公共施設における設備の充実。
- ・場所に依っては駐車場が少ない所があるように感じます。
- ・ポストコロナを考えた施策が必要だと考えます。市の施設は不特定多数が利用するので、しばらくは利用することに抵抗があります。

■情報発信について（9件）

【主な意見】

- ・普段生活する上で特に必要性を感じられません。（学習が）必要だと感じるがあっても、そのような情報がない為に（時間の経過と共に）必要性が薄れていき、やがて忘れてしまいます。情報の発信の方法や、ホームページ（市の）の充実を望みます。
- ・どこで何をやっているのか？ということが伝わってきません。きっかけが中々ありません。
- ・何を学習するか？よりも、まずは学習することの重要性を発信し、学習意欲のある人を増やすことが「生涯学習」を活発にしていきたいと思います。

■生涯学習への興味や関心について（9件）

【主な意見】

- ・生涯学習と言う言葉自体が難しく、何を意味しているのかイメージしにくいです。もっと親しみやすいネーミングで、参加しやすい雰囲気作りが必要だと思います。
- ・この年になってからは、思いはあるけど実行は難しいです。
- ・生涯学習という言い方が定年後も趣味等、やる事をさがす様なイメージでした。

■生涯学習を通じた交流について（5件）

【主な意見】

- ・地域の皆様との交流が必要です。近く（自宅、公民館など）で学ぶ事が出来る事が大事です。
- ・地域の方との交流は、とても刺激になり、生きがい作りにつながります。又、誰かに頼られたり、頼ったりという関係が、社会参加の第一歩と考えています。

■講師や人材の育成について（4件）

【主な意見】

- ・生涯学習講師ボランティア募集を募りやって頂きたいです。
- ・講師になれるような人材がみよし市にはいっぱいいると思います。講師として経験が少なくためらう人には講習や研修があっても良いです。

■市の生涯学習に対する支援や施策について（3件）

【主な意見】

- ・地域活動やボランティア活動の場や資金的な支援が必要と感じます。その上で、それらの目的の為の学習の支援をする事が必要と考えます。
- ・多種多様な施策をお願いします。
- ・生涯学習に対して、市の支援の在り方がどうなのかがよく理解が出来ていません。

■意見や感想（12件）

【主な意見】

- ・図書館のサイトが割と整備されていて、本の検索、予約がしやすく助かっています。
- ・とにもかくにも、このコロナ禍の中で「生涯学習」と言っても活動には大きな制約が掛かります。
- ・市の生涯学習講座は、種類も多く受講料も手頃で毎朝楽しみにしています。
- ・近隣の市に行かなくても済むように、みよし市の中で選べるような住みやすく、魅力ある市に発展して行ってほしいです。